

International Workshop on Digital Design

2004年7月30日(金)、慶應義塾大学工学部矢上キャンパスを会場として、「International Workshop on Digital Design」が開催されました。

本活動では、デザインの生命化という新しいデザイン方法論に焦点を置きつつ、デジタルデザインに関する知識や経験の共有化が図られました。会場には、ミラノ工科大学のUmberto Cugini教授やMonica Bordegni教授、また、テヘラン大学のSeyad Zafamnd氏といったデジタルデザインに関わる著名なゲストのほか60名以上が参加し、活発な議論が行われました。

さらに、その中では、下記、慶應義塾大学先端デザインスクール：プロダクト&システムデザインコースの活動成果を紹介し、デジタルデザインの方法論について議論を行いました。

1. ビデオ上映

21世紀のデザインを取り巻く環境や、プロダクト&システムデザインコースの活動の理念を紹介し、本活動の目標、生命化のためのデザイン方法論上の視点、メンバ、活動風景、作品、および学生たちの感想を紹介したビデオを上映しました。

2. ポスターセッション

- Biologically Inspired Medical Operation System
- Life Support Vehicle for 2
- Artificial Joint System Interacting with Organism



Umberto Cugini 先生
による講演の様子



Monica Bordegoni 先生
による講演の様子



Seyad Zafamnd 氏
による講演の様子



ディスカッションの様子



ポスターセッションの様子



ポスターセッションの様子